©Viktoria Hofmarcher

Trio Karner Wagner

ヴェラ・カルナー（クラリネット）とドミニク・ワグナー（コントラバス）は、2014年にデュオを結成、2016年からはマチェイ・スカルベク（ピアノ）とトリオで活動している。2016年、ファニー・メンデルスゾーン奨励賞を受賞し同年9月にアルバム„Gassenhauer“をリリースした。

ウィーン・コンツェルトハウス、ベルリンのコンツェルトハウスなど、ドイツ語圏の権威あるホールでコンサートを行った実績があるほか、ニューヨークのチェルシー・ミュージック・フェスティバルでも、アンネ・ゾフィー・ムッター財団の奨学生として演奏した。

2018/19のオーストリア若手演奏家支援プログラムNASOMにも選ばれており、ハンブルクのエルプフィルハーモニーや、ウィーン楽友協会等でのコンサートが予定されている。

コントラバスとクラリネット、そしてピアノという従来にない組み合わせのこのトリオのために、ヴォルフラム・ワグナーが2015年に「幻想曲」を作曲したほか、アコス・バンラキー、ゲオルク・ブラインシュミットなども曲を提供している。現代音楽のほかにも、ブラームス、ベートーヴェン、ツェムリンスキー、モーツァルトなどの曲も取り上げている。

会場